

社会資本総合整備計画

平成27年3月31日

計画の名称	神奈川県内における総合的な浸水対策の推進（防災・安全）（緊急対策）		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	神奈川県
計画の目標			

平成26年台風18号によって甚大な被害が発生した河川や、流域水害対策計画に基づき整備する河川において、重点的に整備を推進する。また、河川管理施設の計画的な維持管理や改良を行い、治水機能の確保を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- 一定の治水安全度を確保する河川延長の割合を増やす。
- 長寿命化計画に基づき、ライフサイクルコストの縮減を図りながら適切な維持管理に取り組む河川管理施設を増やす。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)	
	・一定の治水安全度を確保する河川延長の割合(%) = 改修済延長(km) / 要改修延長(29.24km) ・長寿命化計画に基づき、ライフサイクルコストの縮減を図りながら適切な維持管理に取り組む河川管理施設数	78.6 %	-	
	1 施設	-	3 施設	

全体事業費	合計 (A+B+C)	13,130 百万円	A	13,130 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	---------------	---------------	---	---------------	---	----------	---	----------	---------------------------	------

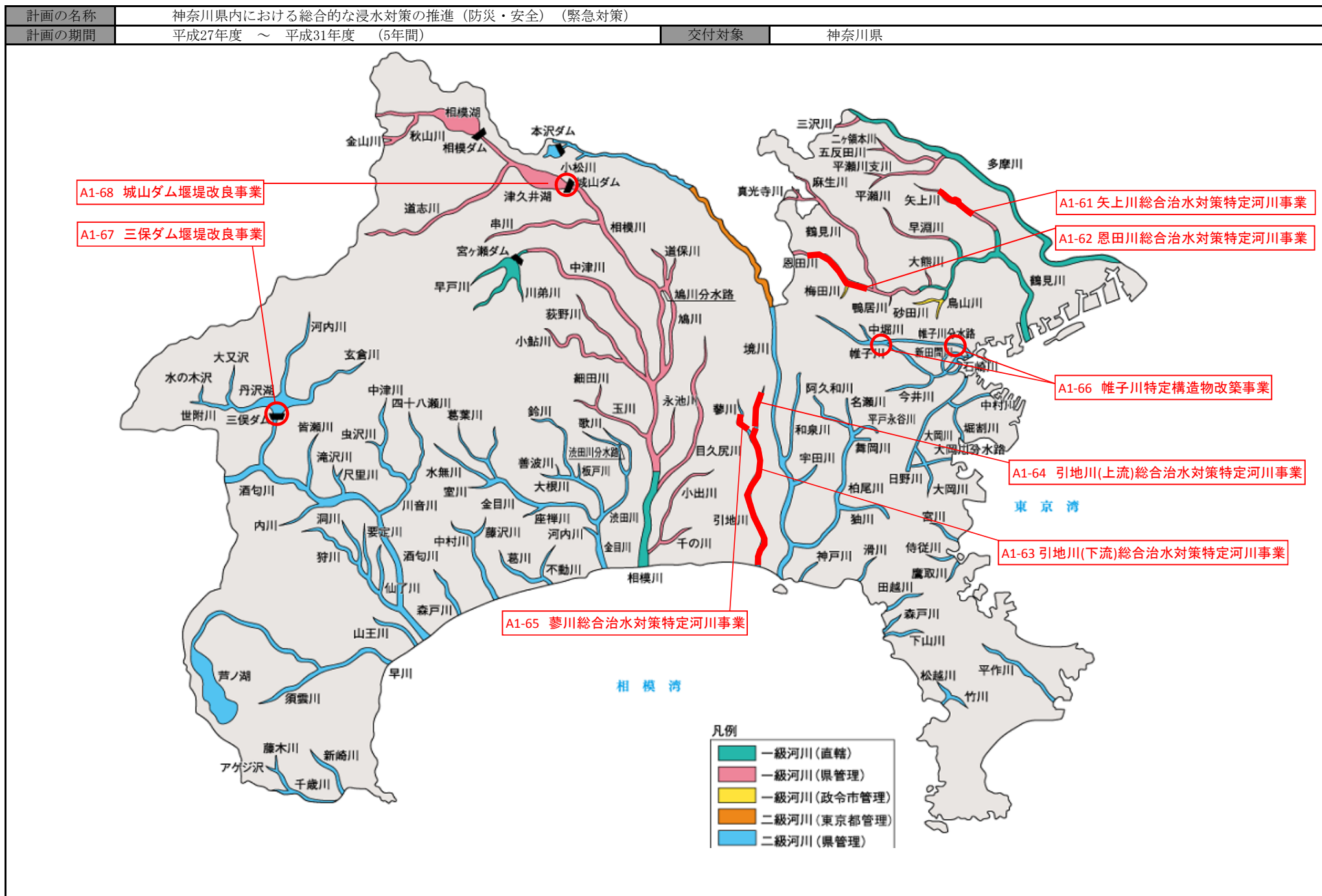
交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	主な事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
A1-61	河川	一般	神奈川県	直接	-	総治1	-	鶴見川（矢上川）総合治水対策特定河川事業	L=4.0km, 調節池	川崎市						7,490	
A1-62	河川	一般	神奈川県	直接	-	総治1	-	恩田川総合治水対策特定河川事業	L=7.5km, 掘削, 遊水地	横浜市						380	
A1-63	河川	一般	神奈川県	直接	-	総治2	-	引地川（下流）総合治水対策特定河川事業	L=13.5km, 護岸, 掘削, 遊水地	藤沢市						1,310	
A1-64	河川	一般	神奈川県	直接	-	総治2	-	引地川（上流）総合治水対策特定河川事業	L=3.14km, 護岸, 掘削	大和市						770	
A1-65	河川	一般	神奈川県	直接	-	総治2	-	蓼川総合治水対策特定河川事業	L=4.9km, 護岸, 掘削	綾瀬市						450	
A1-66	河川	一般	神奈川県	直接	-	特構2	-	帷子川特定構造物改築事業	長寿命化計画に基づく維持管理	横浜市						90	
A1-67	河川	一般	神奈川県	直接	-	堰堤改良	-	三保ダム堰堤改良事業	長寿命化計画策定, 放流設備改良1箇所	山北町						1,440	
A1-68	河川	一般	神奈川県	直接	-	堰堤改良	-	城山ダム堰堤改良事業	長寿命化計画策定, 放流設備改良1箇所	相模原市						1,200	
小計（河川事業）											13,130						
合計											13,130						

B 関連社会資本整備事業															
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
合計																

(参考図面)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 神奈川県内における総合的な浸水対策の推進(防災・安全)(緊急対策)

都道府県名: 神奈川県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 整備計画の効果及び効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○